

令和元年度定期監査（工事監査）結果報告書

1 監査の対象

- (1) 後反橋橋梁補修工事
- (2) 山井1号橋橋梁補修工事
- (3) 根反橋橋梁補修工事

2 監査の期間

令和元年6月10日から同月21日まで

3 監査の方法

今回の工事監査については、契約、施工等の各段階において、費用対効果、的確な工事施行管理に配慮されたかなど、当該工事が適正に行われているかを主眼として、次に掲げる主な着眼点により書面監査及び実地監査を実施した。

- (1) 施工の決裁手続きは適正に行われているか。
- (2) 契約事務が適正に行われているか。
- (3) 施工に係る管理、事務処理、支払い等は適切に行われているか。

4 監査の結果

当該工事の契約、施工等いずれも適正に執行されていると認められる。

今後の事業・事務執行においても引き続き適切に処理されたい。